

Yamaha Plug-in Effect

01X Channel Module V1.1.0 for Mac OS X (Audio Units)

アップデーター リリースノート

ヤマハ製品をご愛用いただきまして、誠にありがとうございます。

この 01X Channel Module V1.1.0 for Mac OS X (Audio Units)アップデーター（以下、本ソフトウェアといいます）は、ご使用の 01X Channel Module V1.0.0～V1.0.2.2 for Mac OS X を V1.1.0 にアップデートします。

■バージョンの確認方法

現在ご使用の 01X Channel Module のバージョンは、起動後、画面左上の「YAMAHA」をクリックしてご確認ください。

■ご注意

- ・ 本ソフトウェアをご使用するには、01X Channel Module V1.0.0～V1.0.2.2 for Mac OS X がインストールされていることが必要です。
- ・ Mac OS X 10.4 以降が必要です。
それ以前のバージョンの OS ではご使用になれません。

■主なアップデートポイント

【V1.0.2.2→V1.1.0】

- ・ Intel プロセッサ搭載の Macintosh に対応しました。
- ・ Audio Units Validation Tool (Version: 1.2.0a11) に対応しました。

【V1.0.2→V1.0.2.2】

- ・ Mac OS X をマルチユーザーでお使いの場合に、インストールを行ったユーザー以外でログインすると、01X Channel Module を起動できない問題を修正しました。

【V1.0.1→V1.0.2】

- ・ Emagic(Apple) Logic 上で 01X Link の機能を用いて IMPORT/EXPORT のファイルダイアログを開いた後、Logic の操作中にクラッシュすることがある不具合を修正しました。
- ・ Mark of the Unicorn Digital Performer4 上で、プラグインエフェクトを開いたままシーケンサー画面を切り替えると、DP4 が強制終了する場合がある不具合を修正しました。

【V1.0.0→V1.0.1】

- ・ Audio Units Validation Tool (Version: 1.1.1b11) に対応しました。
- ・ 動作の安定性を向上しました。

■インストール方法

- 1.フォルダ内の 01X_Channel_Module_AU_110_Updater をダブルクリックして実行します。
- 2.画面の指示に従ってください。

■ユーザーサポートに関するお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 CBX インフォメーションセンター

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

TEL:053-460-1667

●受付日 月曜日～土曜日（祝日およびセンター休業日を除く）

●受付時間 月曜～金曜 10:00～18:00／土曜 10:00～17:00

- ユーザーサポートサービスは 01X または i88X の「ユーザー登録手続き」を完了されている方に限らせて頂きます。
- ユーザーサポートサービスは日本国内においてのみ有効です。

※このリリースノートに記載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。